報告写真写し方・その他　　基本編

・どこで何をしているのかが見てすぐ分かるように写す。

・ゴミ置き場を中心に行い、廊下清掃を行わなかった場合は報告書に載せなくても良いが、
必ずコメント欄に一言書くようにする。

・明らかに枚数稼ぎと思われる写真はなるべく使用しないこと。（パナホームの報告書は例外）

・写真撮影はすべて横向きで撮影する。

・報告書をアップした際に必ず「表示モード」で確認する。

・外周・手摺・廊下・階段・エントランス・アプローチ・駐車場・除草剤散布等の清掃後写真は引き目で撮影。

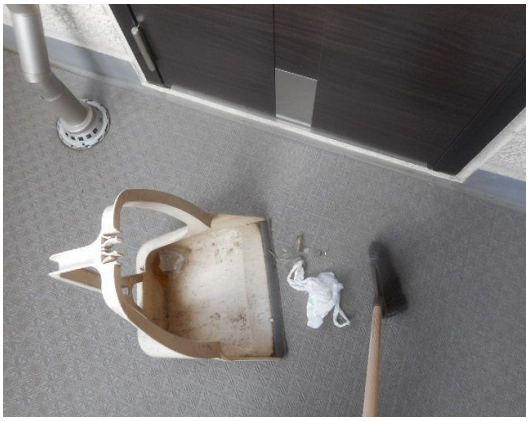
【必須】

館銘板・外観・ポスト清掃中・消火器清掃中・ドアノブ清掃中・インターフォン清掃中・エントランス清掃前後・外周清掃前後・廊下清掃前後・階段清掃前後・ゴミ置き場清掃前後・管球交換前中後(沢山ある場合は前後)・要望事項等の報告写真

■掃き写真

・悪い例

廊下掃き清掃中①



廊下掃き清掃中②

①ちり取り浮き。持つ所を写さない。
②清掃している感じがしない。

・良い例

廊下掃き清掃中③

一人で清掃している場合は①の写真のようになりがちだが、
掃き清掃は基本、ちり取りを手で持って掃くものなので、③のように写すと良い。

悪い例

良い例

反射によって、写真が見にくくなっている場合がある。向きを変えてなるべく影が映りこまないようにする。

駐輪場掃き清掃中（悪い例）

駐輪場掃き清掃中（良い例）

どこを清掃しているのか分かるように写すように心掛ける。左の写真も悪くはないが、
自転車がある場合は自転車と映すようにする。（駐車場の場合は車などと映す）

■拭き清掃

悪い例

良い例

報告書に使用するウエス（雑巾）は綺麗に折って写すこと。

拭き清掃中（悪い例）

拭き清掃中（良い例）

何を拭いているのか分かるように写すこと。

■モップ清掃

悪い例

悪い例

モップは後ろに下がりながら清掃するものなので、基本的には押して清掃しない。
報告書に使用する写真なので、モップのフサはきちんと揃えておく。
※廊下が狭く、物が置かれていて後ろに下がって清掃すると危険な場合は、押してモップする場合もある。

悪い例

良い例

後ろに下がりながらモップ掛けしていない。

■作業前後写真

同じ場所から、同じ方向から写すようにすること。

・悪い例

作業前

作業後

・良い例

作業前

作業後

協力頂きました物件は、最近水やりでクレームを頂きましたＶｉｌｌａ石神井公園でした。